

群馬県で想定される地震

群馬県地震被害想定調査の結果について

群馬県で地震が起こった際の被害想定などの資料が下記のサイトより確認できます。

<https://www.pref.gunma.jp/page/8133.html>



地震発生時の行動

地震が発生したら、まずは身を守ることが重要です。場所に応じた判断や必要な行動がとれるように確認しておきましょう。また、揺れが収まっても、火災などの二次被害への注意が必要です。



まずはとにかく「身を守る」!!

大きな揺れを感じたり、緊急地震速報を受けたら、まずは自分の身を守り、周囲の状況に応じて揺れがおさまるまで待ちましょう。



地震発生から
1分

■ 屋内では

- テーブルや机の下に入る
- 座布団や雑誌などで頭部を保護
- 家具・ガラスから離れる



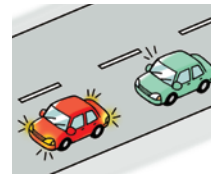
■ 外出先では

- 看板・ガラスなどの落下物に注意
- 係員の指示に従う
- エレベーター内では全ての階ボタンを押し、停止した階で降りる



■ 自動車の運転中は

- ハザードランプを点灯し、徐々に減速し左側に停車
- カーラジオなどで情報収集
- 車を離れる時は、車のキーをつけ、ドアロックはせずに連絡先を残す



地震発生から
1~5分

「安全確保」と「状況確認」!!

揺れがおさまったら、落ち着いて行動しましょう。身のまわりの安全確保と状況確認を行い、避難指示や、家屋倒壊などの危険がある場合は、速やかに避難しましょう。



■ 火元の点検

コンロやガス器具、ストーブ、タバコなどの火元を確認し火災を防ぐ

■ 出口の確保

建物の傾きで扉が開かなくなるのを防ぐため、扉や窓を開ける

■ 状況の確認

ガラス片や転倒家具に注意し、周囲の安全確認を行う

■ 情報を入手する

テレビ・ラジオなどで正しい災害・避難情報を入手する

地震発生から
5分~数時間

「地域で協力」しよう!!

余震に警戒しながら安否確認を行い、被害が出ている場合は、隣近所で協力しましょう。

- 手助けが必要な方への協力 (高齢者・障がい者・病人・妊婦など)
- 危険な箇所には近づかない
- 行方不明者の確認
- けが人の救出・救護
- 火災発生時の初期消火



消火器の使い方

- 1 安全ピンに指をかけて上に引き抜く
- 2 ホースを外して火元に向ける(できるだけ先端をもつ)
- 3 レバーを強く握ると消火剤が噴射されるので、煙や炎ではなく、火元に吹き付ける

注意! 消火のあとも熱が残っていると再発火するおそれがあるので注意

注意! 設置は日の当たる場所や湿気の多い所を避ける